

2025年11月28日

各 位

株式会社アイ・ブレインサイエンス

認知症の治療アプリ(DTx)について、
OptimAIze Consulting社と共同研究を開始

DTx

Digital Therapeutics



株式会社アイ・ブレインサイエンス(本社：大阪府、代表取締役社長：高村 健太郎、以下「当社」)は、認知症および軽度認知障害を対象とした治療アプリ(DTx)(開発コード：AiBS-05)について、OptimAIze Consulting株式会社(本社：東京都、代表取締役：関戸 隆、以下「OptimAIze Consulting」)と、共同開発研究に関する契約を締結したことをお知らせします。本共同研究により、認知症治療の新たな選択となるDTxの開発を進めてまいります。

本共同研究の背景

当社は設立当初からの目標として、認知症の検査から治療まで「DXによる一気通貫した認知症診療の実現」を掲げておりました。2025年1月に神経心理検査用プログラム(SaMD、医療機器プログラム)の「ミレボ®」が保険適用および販売開始され、検査のDXを達成したことから治療のDXに取り組む運びとなりました。

本共同研究の目的

本DTxは、認知症および軽度認知障害を対象としており、対象者の個々の認知機能低下に応じたパーソナライズ治療を目指しています。そのため、AIを活用したアプリ開発を行う計画であり、医学を背景とするOptimAIze ConsultingのAI専門チームと共同研究を行うことで、より高い有効性をもつアプリを開発できると考えております。まずは、医療機器製造販売承認の取得に向け、DTx開発と治験実施に向け取り組んでまいります。

認知症診療において期待されるインパクト

- 薬物療法以外の新たな治療選択肢の誕生
- 検査から治療までをつなぐ、“SaMDによるワンストップ診療”の実現

- 薬剤と比較した医療費の削減
- 物理的な提供コスト削減による医療資源の効率化

DTx (Digital Therapeutics : デジタル治療) :

DTx製品は、デジタル技術を利用した健康にかかわる目的をもつ製品(デジタルヘルス製品)のうち、医学的障害や疾患を、予防、管理、または治療するためのエビデンスに基づいた治療的介入を提供するもの。

OptimAIze Consulting株式会社

東京大学医学部出身のAI専門チームを母体に、AIコンサルティング／アルゴリズム開発を行うスタートアップ。

- **所在地** : 東京都千代田区永田町 2-9-6 十全ビル新館 805
- **代表者** : 代表取締役 関戸 隆
- **設立** : 2024 年 7 月
- **事業内容** : AI に関するコンサルティング・システム開発
- **URL** : <https://optimaize-consulting.com/>

「ミレボ®」(開発コード : AiBS-01) :

「ミレボ®」は、認知症の診療支援を目的とするETCAを用いたSaMD。2023年10月に医療機器製造販売承認を取得し、2025年1月1日には保険適用され、現在は大塚製薬株式会社より、全国の医療機関に向け販売中である。

参考論文 : Yuichi T, et al. : Geroscience. 2025 Oct 20. doi: 10.1007/s11357-025-01941-x.

＜本件に関するお問い合わせ先＞

株式会社アイ・ブレインサイエンス 経営企画室 槇原

e-Mail : info@ai-brainscience.co.jp

URL : <https://www.ai-brainscience.co.jp/>